

ココア風味パウダー

プロテインへの配合例

【検証について】

- ・35gのプロテインを200mlの水にシェイカーを使用して溶かしてお飲みください。
- ・各本剤を**0%**、**30%**、**50%**、**70%**、**100%** (本剤のみ)の置き換えで検証
- ・ココアの使用量は4gに設定し、そのココアを本剤に置き換えて味・風味を検証
- ・使用原料によって効果の感じ方に差異が生じますのでご試作をお願い致します。
(今回の検証：ココアパウダーはfat数21%のものを使用しています。)

推奨

ココア風味パウダー **30%**

配合原料	配合量
WPI	30.8g
ココアパウダー	2.8g
ココア風味パウダー	1.2g
ステビア	0.1g
乳化剤	0.1g
	35g

・ココア風味パウダー
0%
ブランク
・飲みやすい
・WPI独特の風味も残るため風味が苦手な人には飲みにくい

・ココア風味パウダー
50%
・少し薄い
WPIのマスキング効果は発揮している臭みがない点では飲みやすい。

・ココア風味パウダー
70%
・ココアのボディ感がない
・薄い
・WPIの風味は軽減しているがそれを超える薄さ

・ココア風味パウダー
100%
・ココアの風味はあるが薄くて飲みにくい

- ・30%置き換え
ココア感・WPIの臭みも軽減！本剤の働きが丁度良いベスト配合。

推奨

ココア風味パウダー **50%**

配合原料	配合量
ソイプロテイン	30.5g
ココアパウダー	2g
ココア風味パウダー	2g
ステビア	0.4g
乳化剤	0.1g
	35g

・ココア風味パウダー
0%
ブランク
・飲みやすい
・ココア感も強く
・ココア風味のソイプロテイン

・ココア風味パウダー
30%
・飲みやすい
・ココア感も残しながらしっかり美味しい

・ココア風味パウダー
70%
・薄さが目立つ
・甘味料の配合増が必要

・ココア風味パウダー
100%
・かなり薄い

- ・30%置き換え
ココアの油脂感もしっかり残り美味しい。味重視の場合の推奨。
- ・50%置き換え
ココア感はあるが上記よりは薄いため、どちらかというコスト重視の場合の推奨。